

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	1 個別ケア ひとりひとりが歩んでこられた理解と共感に基づき、笑顔と役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。 2 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、ひとりの「人」としての尊厳を大切にして、その人らしく安心して過ごせる居場所と関わりを提供します。 3 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えられるように、さまざまな職種のスタッフが協力して、利用者様とご家族に寄り添い支えます。 4 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最期まで生活が送れるように法人内外の組織住民の方々との連携を図り支援します。
事業所名	小規模多機能あったかほ一む中込	管理者	中澤 綾子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	3 人	人	1 人	1 人	人	2 人	人	8 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	アセスメントを現場職員が行いケアプランへ繋げていく。	日々の会話の中や言動の中で収集できた情報や変化は全職員で共有が出来たが、現場職員が中心でのケアプラン作成には至らず。	計画作成が 1 人で行っている「支援」の集約も、他職員も関わることが出来ればどのような事が支援になるのかが理解できるきっかけになるのではないかな。	支援経過で挙がった項目を定期的に水曜ミーティングなどで話し合う。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節の花や観葉植物以外にも季節の飾りつけを行い利用者様や外部の方が目で見て季節を感じて頂ける環境を作っていく。	玄関以外にも花や植物を常に置くことが出来た。季節や催し物事で飾りつけを行い、会話の話題にも繋がられた。	他事業所ではスリッパ一つをとっても履きたくないなど感じるものもあるが、中込は綺麗です。継続をお願いします。	観葉植物や生花を絶やさず、玄関先の植木も定期的に季節の花を利用者様と一緒に植え変えていく。
C. 事業所と地域のかかわり	現場職員にも地域の方との関わりを知ってもらう為に現場職員中心に地域行事へ参加していく。	現場職員中心とまでは出来なかったが、地域の行事や総会には参加する事が出来た。	地域の方に知っていただく手段としても回覧板を回してもらっては。サロンの行事の一環として、「事業所見学」のような内容があっても良いかもしれませんね。	回覧板の検討をして頂く。また、施設内での行事がある際は区長や民生委員、ご家族様にもお知らせを行い関わりの時間を設けていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染症の状況を見ながら地域へ外出する機会を少しずつ計画し外に出る機会を作っていく。	各季節ごとでのドライブは計画できたが、外出は出来なかった。	「外出」に拘らず、ボランティアの受け入れ等違う楽しみを提供して頂ければと思います。	ボランティアの受け入れを積極的に行い、職員以外の力で利用者様が笑顔になる活動を増やしていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議参加者の皆さんに施設の内面を知って頂く機会（食事会等）を計画していく。	小規模の内面を知って頂く機会が設けられなかった。	来期は食事会の機会が設けられたいです。	行事の一環として、施設の内面を知って頂く機会を計画していく。
F. 事業所の 防災・災害対策	避難訓練への参加を依頼していく。	今年度、初めて避難訓練へ参加して頂くことが出来た。	地域の中に防災に関する資格を持っている方もいるので、避難訓練の日程が予め分かっていたら地域からも自主的に参加できればと考えています。	避難訓練のお知らせを行い、ご参加頂けるようであれば一緒に行う。